

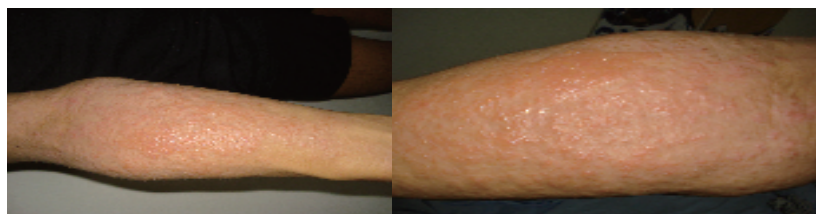
「上総の壁」のアトピー性皮膚炎症状の改善

A君は君津市市街地の持ち家k氏の長男で子供の頃からアトピー性皮膚炎を発生し特に22歳頃は痒さで睡眠も満足にならないほど症状が悪化して来た。今年3月～4月岐阜県にあるアトピー性皮膚炎を治療する療養所で2カ月入院し、治療にあたり良好になり家に帰っては来たのだが、再び皮膚炎が元のような状態になり悩んでいることを母親から聞き、「上総の壁」を施行したパネル(900×900)を本人の部屋に5枚を置いて、症状経過を見てみましょうとモニタリングを行った。本来なら部屋の空間から想定すると10枚程度の設置が理想的ではあるが、2か月経過した本人の症状は一目瞭然、皮膚表面は大きく変化した。

○アトピー症状写真を比較(上総の壁設置日・平成22年6月16日)

症状写真は腕であるが全身この症状である。

新たに5枚のパネルを増設することを助言し設置を予定している。



平成22年6月16日の症状



平成22年8月26日の症状

写真全部



平成22年6月16日



平成22年8月28日